

# 回復期や生活期への対応

急性期

回復期

生活期

リハビリテーションの流れ

## 各時期に合わせた治療プログラムの立案

### 回復期

回復期とは『さしせまった生命の危機から脱し、負荷量の増加が可能になり、ADLとQOLの改善が期待できる時期』であり、疾病の回復により機能回復が期待できる時期であるため、障害の回復を主に行う時期とされています。

当院において、療養型病院ではありますが機能面の治療や動作訓練や指導などを積極的に行うことにより、退院支援を行っております。

### 生活期

生活期とは『ADL、QOLの両面でほぼ目標が達成され、疾患管理やリスク管理の必要性がなくなり、残存機能の向上を目的とする時期』であり、障害の機能回復の時期ではなく、残存機能を用いて活動・参加を促していく時期とされています。

機能面の回復が難しくなることから、残存機能を用いての動作訓練や家族様への介護指導、住宅改修、社会資源（介護保険サービスなど）の利用、福祉用具の利用などあらゆる手段を用いて『生き生き（イキイキ）』とした生活を獲得できるように支援を行っております。